

授業・臨床実習に係る注意事項について

令和2年3月27日

学生部長

医学科学生諸君

新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、開講時間の繰り下げ、授業時間の短縮等を行う。学生諸君には授業・臨床実習にあたって下記の事項に留意されたい。

1 海外渡航した学生

- ・実習・講義開始日から2週間前までに海外に滞在していた学生については「海外渡航届」を学生課へ必ず提出すること。
- ・該当する学生は、帰国後2週間は自宅待機すること。この間の授業・実習について、欠席届を学生課へ必ず提出すること。各科からの課題レポートを作成し評価を受けることとする。

2 健康チェック

- ・海外渡航歴の有無にかかわらず毎朝検温し、37.5℃を超える場合は自宅待機とする。
- ・37.5℃以下でも、咳、全身倦怠感、頭痛などの症状が現れたら、自宅待機・療養すること。
- ・自宅待機の場合は必ず学生課 251-5225（教養においては教養事務 703-4921）に連絡すること。欠席でも診断書提出は不要とするが、連絡のない場合、無断欠席として単位を認めないので、必ず欠席届を出すこと。

3 マスク着用の徹底

- ・臨床実習はもちろん、授業においても必ずマスクを着用すること。
- ・昨今のマスク不足の現状を鑑み、手作りのマスク等、マスクの素材は問わない。

4 授業時間

- ・ラッシュ時の通学を避け、昼食時間の混雑を回避するために、当面は開講時刻の繰り下げと授業時間の短縮（1コマ60分）を行う。但し、実習時間についてはこの限りではない。
- ・従来の90分授業の学習目標を達成するために、教員は課題を出したり、授業の構成を変えたりなどの対応を行うことになるが、学生は予習・復習等の自学自習に特段努めていただきたい。原則として補講は行わない。

5 学内での行動等

- ・感染対策のため附属病院の出入口を制限している。院内への不要な立入りは慎むこと。
- ・原則、学生は構内へは正門と南門を使用すること。
- ・昼食を生協食堂等で摂る時は混雑時を避けて利用すること。また混雑を避けるため弁当を持参し教室で間隔をとり食事する等、他の方法も考えること。
- ・入念な手洗いを徹底し、咳エチケットに努めること。
- ・不要不急の外出を控え、人混みを避けること。
- ・講義室など部屋の窓やドアを開け、可能な限り換気すること。
- ・実習に当たっては指導教員の指導を遵守すること。
- ・近い将来、医師・医学者になるということを十分に認識し、常識を踏まえた節度ある行動をとること。

なお、以上の指示は4月迄とし、その後は別途通知する。

(参考) 文部科学省授業再開ガイドライン

https://www.mext.go.jp/content/20200324-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf#search

時間割

□第1学年 (三大学共同科目開始前(4/24)まで)

時限	月	火 ~ 金
1	9:50 ~ 10:50	9:50 ~ 10:50
2	11:00 ~ 12:00	11:00 ~ 12:00
3	—	13:00 ~ 14:00
4	—	14:10 ~ 15:10
5	—	15:20 ~ 16:20

□第2～3学年

時限	月 ~ 金
1	9:50 ~ 10:50
2	11:00 ~ 12:00
3	12:50 ~ 13:50
4	14:00 ~ 15:00
5	15:10 ~ 16:10

□第4学年

時限	月 ~ 金
1	9:30 ~ 10:30
2	10:40 ~ 11:40
3	11:50 ~ 12:50
4	14:00 ~ 15:00
5	15:10 ~ 16:10

なお、CC1については3/30(月)から、CC2については4/6(月)から再開予定です。

現在、各診療科に集合場所・時間で問合せ中であり、まとまり次第お知らせします。

CCIについては既に連絡済みです。